

仙南歯科医師会だより 第45号

定例会でも皆様に報告しましたが9月1日より事務員として井伊彩香さんを雇用し仙南歯科医師会の事務局が正式に稼働しました。以下に歯科医師会室の電話番号、FAX番号、事務員勤務時間を記します。

TEL : 0224-22-2654

FAX : 0224-26-8330 (10月上旬に設置予定、設置後再度お知らせします)

勤務時間 : 10 : 00~15 : 00 (休憩時間 12 : 00~13 : 00)

井伊さんは役員会にもリモートで出席してもらう予定です(既に研修期間中の役員会にはすべて出席しています)、役員会メーリングリストにも登録してありますから役員との連絡はほぼリアルタイムです。ですから会員の皆様も何か不明な点、疑問点等ございましたら歯科医師会室に連絡していただければこれまで以上に早い対応が可能となります。まだ始まったばかりですのでこれから改善点も多々出てくると思いますが、歯科医師会発足時からの懸案事項の一つが節目を迎えました。これからも執行部は会員の皆様の共助になるような事業を進めていきたいと思っておりますので引き続きご協力よろしくお祈いします。まずはご報告まで。(本件に関しまして多大な私的・公的時間を費やして会のために奮闘していただいた体制整備実行委員会の先生方にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。ただ事務室の改修の件が残っておりますのでもう少しがんばって下さい)。

仙南歯科医師会会長 千木良尚志

令和3年度 第1回仙南歯科医師会定例会

令和3年8月25日(水) 18時から

ララさくらとZOOMによるWeb会議

参加者 : 会場 21名、Web 27名

次 第

1. 開会 専務理事 飯淵 信也

2. 議長選出

議長 井上大一 先生

本日は議長をさせていただきます井上です。どうぞよろしくお願いいたします。今回の定例会は初めて参集とWebでのハイブリッド型で行いますので、何卒皆さんご協力の程よろしくお願いいたします。

3. 挨拶 会長 千木良 尚志

皆さんお晩でございます。前年度の臨時総会、今年度の総会が中止になり、会長として皆様に直接ご挨拶できるのが初めてになると思います。本来ならここで所信表明演説をするべきですが、現在のコロナウイルス感染状況を鑑みて長時間にわたる演説を慎まなければいけないと思いますので、宮歯会報8月号の会長就任挨拶を皆様にはご一読していただき、それをもって所信表明演説に代えさせていただきたいと思っております。

さて仙南歯科医師会も3年目を迎えました。当会は宮城県で2番目の会員数で、2市7町と対応する行政の数は最多でその面積は最も広く東京都の70%にあたるようです。会員約80人で広範囲に対応するためには、あらゆる分野で効率化を図らなければならないことがこの2年間の会務運営でわかりました。そのことをご理解いただき本日のご協議等よろしくお願いいたします。

4. 報告

1) 各支部報告

①柴田 菊池利夫先生のご尊父様が亡くなり、家族葬が行われたことを報告。佐藤秀一先生の退会状況について説明。

②白石 8/12 白石市歯科保健推進協議会が行なわれ、乳幼児歯科検診においてコロナの影響であろう特徴が認められたことを報告。

③角田 支部役員を紹介、黒須睦郎先生に閉院後も歯科医師会に協力していただいていること、丸森町では3月から感染対策費として商工会から25万円の補助金を頂いたこと、また7月から9月まで追加で10万円を支給していただけることを報告。また他の市や町でも補助金を検討していないかの確認を提案。

2) 会長 (上記の挨拶に替えて) なし

3) 副会長

(目黒先生) 宮歯連盟について報告。希望が部分的に通り理事長を退任し理事になったこと、10月に衆議院選挙と宮城県知事選挙がある(同日の可能性あり)ので推薦候補の応援にご協力を。また来年7月の参議院選挙は推薦候補の山田宏氏の応援にご協力をお願いしたい。

4) 宮歯理事

(井上先生) 7月から宮歯理事を小田部晃二郎先生から引き続き、宮歯理事会に出席したことを報告。新入会員2名、宮歯組織機構の一部改変、新型コロナウイルス対策本部設置及びEラーニングシステムを活用した各地区講習会を推奨することについて報告。

5) 宮歯常務理事

(山崎先生) 中医協総会の資料が届いたこと、点数改定の中心は2025年問題に向けた在宅歯科医療になるだろうことを報告。日本歯科医学会9/23~9/25(Web)の紹介。宮歯からポスター展示1点、細谷会長がシンポジストとなり3.11の報告とこれからの課題が発表される。

6) 専務理事

(飯淵信先生) 4月21日に中止になった仙南歯科医師会総会のすべての議案が書面決議により可決承認され、今年度の地区会費、共済負担金が引き落とされるようになったことを報告。柴田支部の佐藤秀一先生の退会に至るいきさつについて報告。見舞い金・退会慰労金を支給した。

(補足:玉野井先生) 退会に関してとりまとめを配布しましたが、退会の際には執行部に相談を。

7) 各種委員会

(在宅・武者先生) 厚労省の障がい者歯科保健医療提供体制整備事業でポータブルユニット2台、ポータブルレントゲンを貸与している。使用したい場合は連絡を。

(在宅・菅野先生) 周術期関連資料を準備したので参考にさせていただくよう報告。

(総務・後藤拓先生) 役員名簿を作成したことの報告。

(地域保健・前田先生) 休日当番のFAX送信先が10月より歯科ヒライの平井丈斗先生へ変更。

休日当番の交換先の医院を見つけられない状況になった場合の交換ルールの制定

(医療管理・西村先生) コロナに関する新しいバージョンの当日問診票を紹介。今年度は施設基準に係る対面型の講習会は開かれず各自Eシステムを受講することの説明。25万円の補助金について報告。

(社保・清原憲先生) 新任の綿本技官、高点個別指導が令和5年度まで中止、歯科医師国保の給付制限について、磁性アタッチメントの保険適応について報告。詳細は後日メールで報告予定。

(社保・長谷先生) SPT・P重防移行の際のP検査算定時期について、G病名でのSC可について報告。

(学術・榊原先生) アンケート結果、講習会の修了証は各自ダウンロードすること、9月15日講習会について報告。

(学校歯科・千木良あ先生) 令和2年度白石支部学校歯科健診調査結果について報告。令和3年度分を

現在集計中。

(補足：白石支部小野先生) 教育委員会に申し入れて、令和2年度はグローブを、令和3年度はミラーを学校毎の人数分購入してもらい、今年度はダブルミラーが可能になった。

(会計・菅野真先生) 各種経費の支払いについて：コロナの影響で領収書を直接預かる機会が限定されているため、早めに処理して欲しい場合はメールで領収書を写真添付してもらっても良いと説明。

8) みやぎ県南中核病院口腔外科

(伊藤正先生) 体制に変更なし、コロナの感染状況に応じて受診制限の可能性のあることについて報告。

9) みやぎ訪問歯科・救急ステーション

(奥田先生) 体制に変更がないことを報告。

10) その他

(井上先生) 9/24 宮城県南歯科病診連携推進協議会における中核病院コロナ対応の現状について報告。PCR検査、一週間で350件だったのが、今週月曜・火曜の2日間ですでに350件に。

(小屋先生) 9/10 仙南地域災害医療支部大規模災害訓練に参加することを報告。9/27 開催予定の柴田歯会定例会は9月に延期。

5. 協議

1) 事務員および事務室に関して

(飯淵信先生) 事務員の雇用、事務室の改装について体制整備実行委員会の経過報告。

- ・事務員 井伊彩香さんの紹介・挨拶。
- ・7月12日から8月31日まで千木良会長のもとで研修を受けることになった経緯について説明。研修費の50%を会で負担する。
- ・4月21日に山田裕一白石市長と面会、歯科医師会室の借用を申し入れ。同時に休日当番の行政担当を依頼。また、電話回線・ネット回線の整備が完了。
- ・床と壁紙のみ張り替えを打ち合わせ中。部屋の面積が参考資料より広がったことから、工事費用は昨年度の修繕見積もりより大幅に増えたが、今年度の体制整備予算の範囲内で間に合うことを説明。

質問・ご意見

① (白石支部真壁先生) 体制整備実行委員会に白石支部の代表である小野支部長に関わって頂きたい。工事見積もりに関して相見積もりは取らなかったか？法人化を目指す団体なので相見積もりは取るべき。

①回答 (後藤拓先生) 健康センター内の改装を施工している業者なので、信頼できると判断したため。

② (白石支部亙理滋先生) 事務作業以外に事務室はどのように活用するのか？

②回答 (飯淵先生) 既存の物は活用する。会議室としてリモート会議の拠点。外部との連絡の窓口。また、スペースがあれば物品の保管場所として。

③ (白石支部真壁先生) 白石支部の所有財産はどうするのか？

白石市との契約を結んで欲しい。

白石支部の歴代会長・専務は鍵を持っている。是非、鍵を取り変えて欲しい。

③回答 (飯淵先生) 白石支部の意見・許可をもらいながら整理整頓し、勝手に処分などはしない。

白石市から雛型を作成してもらい、使用許可申請書を作成中。

・体制整備実行委員会に白石支部長の小野先生がオブザーバーとして参加し、事務室の改装に対して白石支部の意見をより反映させやすい状態にすることを検討する。

・白石歯科医師会室の備品の扱いについて説明。

2) 新型コロナウイルスワクチン接種に対する対応に関して

(千木良先生) 白石市からワクチン接種の打ち手依頼があり、それに対する考え方や経緯について説明。

(西村先生) ワクチン接種の打ち手になるための講習会(9/15 ララさくら)、実技研修(9/28~9/30 中核病院)の実施について説明。仙南歯科医師会に關係する歯科医師であれば会員以外でも受講可能とする。

3) インターネットバンキングの利用に関して

(菅野先生) 目的、メリット等について説明があり、インターネットバンキングの利用を提案。

→会員からの反対意見は無く、役員会で準備を進めていく事となった。

4) その他 特になし

6. その他

(玉野井先生) 仙南地域医療研究会が解散することとなり、残予算 20 万円を仙南歯科医師会に寄付。

<会場で真壁先生から千木良会長に贈呈>

(清原敏先生) 仙台、仙南地域で PCR 検査の陰性証明書を発行できる医療機関について質問。

(回答: 千木良会長) 保健所に問い合わせた方が良い。国公立病院で無料では無いと思われる。仙台の民間病院なら自費で可能か。

(飯淵信先生) 今年度の敬老祝い金について報告。会場参加の先生には贈呈。

古希: 真壁秀幸先生(白石)、菊池陽一先生(角田)

還暦: 千木良尚志先生(白石)、吉田鐘一先生(柴田)

7. 閉会 副会長 目黒 一美

皆様大変お疲れ様でございました。実は千木良執行部になってから直接千木良会長にお会いするのは初めてになります。

本日コロナ感染者数 301 人と過去最高記録が更新されていました。そして緊急事態宣言が発出されることが決まっています。一方、接種後 3 ヶ月経つとワクチン効果が低下するとの報告など、様々な情報が更新されています。皆様、感染対策にご留意しご自愛ください。そして、是非ワクチン接種の打ち手に手を挙げていただき、次なる事態に備える準備をしていただければと思います。

それでは令和 3 年度第 1 回仙南歯科医師会定例会を終了といたします。お疲れ様でした。

(議事録 総務 関根直輝)

【編集後記】

今まで全く興味のなかったパラリンピックを楽しんでいます。ルールはよくわからずとも気迫のこもった競技に連日見入っております。

障がい者が健常者と同じように生活できる環境をつくるという、“ノーマライゼーション”という言葉がありますが、日本ではまだまだ課題が多くあるようです。私も障がい者に対し、偏見が無いとは言えません。パラ競技を観戦しても、「障害があるのに、よく頑張っている」と思ったり、メダルを期待された選手があっけなく敗退しても「(障害があるから)仕方がない。よくやった」と考えてしまいます。我々の表面上の温かさは、もしかすると、その道の一流であるパラ選手にとっては不本意な事なのかもしれません。

私個人の考えですが、ミスでメダルを逃したパラ選手に SNS でバッシングがあったり、予選敗退したパラのチームに生卵が投げつけられる等のエピソードが出てくれば、本当の意味で“ノーマライゼーション”が達成されたと言えるのではないかと考えています(極端ですが)。

会務におきましても、役員会での提案などに対し、会員の先生方から厳しい御意見を頂けるようになって初めて認めてもらえるのかもしれません。定例会などでは多くの先生方に御参加いただき、様々な御意見を宜しくお願い致します。(私は、表面上でも温かい御意見の方が有難いですが...)

(会計 菅野真人)